

# Starting Point ★

「通じやすい」英語の習得を目指して、発音の基本を効率的に学習しましょう。  
紹介する発音ルールは、120人のベテラン英会話講師の意見から作成した  
「日本語話者にとって難しい」音や要素のランキングのデータに基づいています。

## 今月の音

[ð]

### このコーナーのお役立ちポイント

◎正しい発音の仕組み ◎口を動かす練習 ◎2種類の速度で練習

▶日本の学習者が特に苦手な音の発音法と聞き取りのポイントを学ぶ

▶自分で声に出すことで、聞き取りの精度を高め、オーラルコミュニケーション力を向上させる

### 学習日

	日付		
基本をチェック!	/	/	/
スキットで練習!	/	/	/

## Starting Point



### Kim's Narration

This month's Starting Point focuses on the voiced "th" sound, [ð]. It's really important that your tongue is between your teeth when you say this one. It may look silly, but don't be shy! Stick out your tongue, and I promise you'll get it right!

今月の「聞き取るための発音入門」は、有声の“th”の音、[ð]に焦点を合わせます。これを発音するときには舌が(上下の)歯の間にあることが本当に大事です。間が抜けて見えるかもしれませんが、恥ずかしがらないで! 舌を突き出してください、そうすれば正しく発音できるとお約束します!

## 基本をチェック!

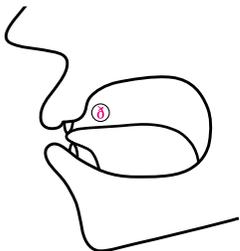
まずは今月の音について、発音の仕組みや聞こえ方を押さえましょう。

### [ð]の音の特徴

今月は[ð]の音を取り上げます。日本人学習者の多くは、[ð]と[z]の両方とも「ざ行」で発音する傾向にあります。ところが、clotheとclose、breatheとbreezeなど、2つの音の違いで意味が異なる単語の組み合わせは多数存在します。しかも[ð]の音は、they、this、these、theなど、英語を話す上で欠かすことのできない「機能語」に多く含まれます。従って、[ð]の音を正しく発音し、聞き分けることは、英語でコミュニケーションを取る上では非常に大切であると言えます。頑張ってください。

### [ð]の発音法

舌先を歯と歯の間に軽く挟み、歯と舌のすき間から息を吐き出して摩擦音を作る



### [ð]の発音と聞き取り

#### ▶ 発音の仕方

まず、「ざ行」を発音するときの口の形にしてください(その際、舌先が上あごに付いていることを確認してください)。その後、舌を上あごから離し、歯と歯の間に軽く挟みます。そして声帯を震わせながら、歯と舌のすき間から息を吐き出して、「ズーッ」というような摩擦音を作ってください。慣れないうちは、ややオーバーに舌先を歯と歯の間に挟み、[ð]の音をしっかりと意識しながら発音練習を行いましょう。

#### ▶ 聞き取りの仕方

慣れないうちは「ダ」や「ザ」の音のように聞こえるかもしれませんが、注意深く聞いてみると、それらの日本語音に比べてよりこもった「摩擦音」が聞こえることが確認できます。



### 課題 1

Track 3 には、今月の音を含む以下の語が3回ずつ収録されています。1回読まれるごとにポーズ(間)の所で、まねて言ってみましょう。

1	the [ðə] (その、この、あの)	5	breathe [brí:ð] (呼吸する)
2	then [ðén] (その時)	6	clothe [klóuð] (~[服]を着せる)
3	they [ðéi] (彼らは、それらは)	7	worthy [wá:rði] (価値ある)
4	those [ðóuz] (それらの)	8	with [wíð] (~と一緒に)

## スキットで練習！

今月の音を含む短いスキットと長いスキットを聞き、声に出して体得しましょう。

### 短いスキット

M  
4

## 課題 2

Track 4 で、ゆっくり読まれた以下のスキットをよく聞きましょう。

色文字で示された今月の音に特に注意してください。

その後、このトラックを聞きながら、音声にやや遅れるようにしてまねて言って(シャドーイング\*)みましょう。

\*シャドーイングのやり方についての詳細は、「コースガイド」の14ページを参照してください。

**Dave:** Hi Heather, it's Dave. Sorry to <sup>1</sup>bother you, but there's something I need you to help me with.

**Heather:** Sure, what's the matter?

**Dave:** Well, it's my mother's and father's birthday this weekend, and I don't know what to <sup>2</sup>get them! I'm <sup>3</sup>rather <sup>4</sup>lost. Can you help me?

**Heather:** I'd love to. Let's <sup>5</sup>discuss it over a cup of coffee.

**Dave:** OK, how about tomorrow at the Feather Café?

**Heather:** Is that the one where your brother works?

**Dave:** Yeah, and my grandmother works there, too. So is that all right with you, then?

**Heather:** Yeah, sure. See you tomorrow.

デーブ：もしもしヘザー、デーブだけど。手間を掛けて悪いんだけどさ、ちょっと君に助けてもらいたいことがあるんだ。

ヘザー：いいわよ、どうしたの？

デーブ：うん、今週末、母と父の誕生日なんだけど、2人に何を買えばいいか分からなくて！かなり困ってるんだ。助けてくれる？

ヘザー：喜んで。コーヒーを飲みながら相談しましょう。

デーブ：オーケー、明日、フェザー・カフェでどう？

ヘザー：それって、あなたのお兄さんが働いている所？

デーブ：うん、それに祖母もそこで働いてるよ。じゃあ、それで君の都合に合うかな？

ヘザー：ええ、もちろん。それじゃ、明日ね。

## 語注

① bother ～に面倒を掛ける / ② get ~ ... ～のために…を買う / ③ rather かなり、ずいぶん / ④ lost 途方に暮れて、当惑して / ⑤ discuss ～について相談する

M  
5M  
6

## 課題 3

Track 5 とTrack 6 には、「課題2」と同じスキットが普通の速さで収録されています。

まずTrack 5 を聞き、次にTrack 6 で、ポーズの所(各文の後と、/ がある場合はその箇所)でまねて言い(リピーティング\*)、最後にTrack 5 でシャドーイング\*をしましょう。

\*リピーティング、シャドーイングのやり方についての詳細は、「コースガイド」の13~14ページを参照してください。

## 長いスキット

M  
7

## 課題 4

Track 7 で、ゆっくり読まれた以下のスキットをよく聞きましょう。  
色文字で示された今月の音に特に注意してください。  
その後、このトラックを聞きながらシャドーイングをしましょう。

**Dave:** ① There you are Heather! I've been waiting for you for two hours! Why didn't you call?

**Heather:** I'm so sorry! I was ② delayed ③ on account of the weather, / and I left my ④ cellphone at home today.

**Dave:** Oh, ⑤ that was it. Don't worry. So Heather, let's talk about my mother's and father's birthday.

**Heather:** They were born on the same day, right? So first, tell me what your mother likes.

**Dave:** Well, she loves swimming. She also loves clothes, but nothing leather.

**Heather:** Well then, how about a new ⑥ bathing suit?

**Dave:** That's a good idea! Now, what can I get my father? Actually, he likes ⑦ reptiles.

**Heather:** I see. How about a ⑧ slithery snake then?

**Dave:** Yeah, but they live with my grandfather, / and a snake would ⑨ scare him!

**Heather:** Oh! I know something that they'd both love! How about paying for them to go on vacation?

**Dave:** Excellent idea! They've always wanted to go to ⑩ the Netherlands. They would both surely enjoy that. Thanks, Heather!

デーブ: 来たね、ヘザー! 2時間も君を待ってたんだよ! なぜ電話をくれなかったの?

ヘザー: 本当にごめんなさい! この天気の影響で遅れて、しかも今日は携帯を家に忘れてしまったのよ。

デーブ: ああ、そうだったの。大丈夫だよ。それでヘザー、母と父の誕生日のことを話そうよ。

ヘザー: 2人は同じ日に生まれたのよね? それじゃ初めに、お母さんが好きなものを教えて。

デーブ: うん、母は水泳が大好きなんだ。洋服もすごく好きだ、でも、革のものは駄目。

ヘザー: うーん、じゃあ新しい水着は?

デーブ: いい考えだね! それじゃ、父には何を買いえばいいかな? 実は父は、は虫類が好きなんだ。

ヘザー: そうなの。それなら、ずるずるはい回るヘビなんかどう?

デーブ: いいけど、両親は祖父と一緒に住んでるから、ヘビは祖父をぎょっとさせちゃうだろうな!

ヘザー: あっ! 2人とも大喜びするものを思い出したわ! 2人に休暇旅行をプレゼントするのはどう?

デーブ: すごくいい考えだね! 2人とも、ずっとオランダに行きたがってたんだ。絶対に喜ぶと思うよ。ありがとう、ヘザー!

## 語注

① there you are ここにいた、来た ★探していた相手を見つけたときなどに言う / ② delay ~を遅刻させる / ③ on account of ~ ~の理由で / ④ cellphone 携帯電話 / ⑤ that was it そうだったんだ、そういうことか / ⑥ bathing suit 水着 / ⑦ reptile は虫類 / ⑧ slithery ずるずるとはうような / ⑨ scare ~を驚かす、~を怖がらせる / ⑩ the Netherlands オランダ

M  
8M  
9

## 課題 5

Track 8 とTrack 9 には、「課題4」と同じスキットが普通の速さで収録されています。

まずTrack 8 を聞き、次にTrack 9 で、ポーズの所でリピートをし、最後にTrack 8 でシャドーイングをしましょう。

## Coach



斉藤一弥 (元カナダ・マギル大学講師)

大学の研究員になるため、カナダ西海岸のバンクーバーに引っ越ししました。東海岸とは違う文化を吸収していきたいと思っています